

(第1号様式-1)

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成 新進アーティスト用・交付申請書

申請日： 年 月 日

申請者・団体名	フリガナ _____	印 _____	
	団体の場合／代表者： _____	／法人格： _____	／設立年： _____
年齢・生年月日	年齢： 才 ／ 生年月日（西暦： 年 月 日）		
移転前の住所	〒 _____		
移転後の住所 物件情報	住所：横浜市 区 広さ： m ² 家賃：月額 円		
	＊ 借室の平面図を添付してください。その際、申請する部分（使用部）がわかるようにしてください。（増床申請の方は、前の事務所の平面図も添付してください。）		
移転時期	不動産契約日 平成 27 年 月 日（済／予定）		
	引越日 平成 27 年 月 日（済／予定）		
申請金額	申請金額 円 【算出根拠、下記のいずれか低い額】		
	①移転物件の月額賃料 6 か月 (円) 【税込】		
	② 1 m ² 3,000 円とし移転物件の貸付面積に乘じた額 × 6 か月 (円)		
	③市外からの移転上限 (2,000,000 円)		
	④市内からの移転上限 (500,000 円)		
連絡先	連絡担当者氏名：_____ TEL : _____ FAX : _____		
	携帯電話：_____ E-mail : _____		
URL			

本人確認欄（ご確認の上、□にチェックを入れてください。）

- 申請場所と他に、要綱別図1にある助成対象区域内に事業所はありません。
 - 本事業において横浜市、市外郭団体等による他の助成金の交付を受けていません。
 - 現在、税の滞納はありません。
 - 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団という。）が主催していません。法人にあっては、代表者又は役員のうちに暴力団員（法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下この項において同じ。）に該当する者はおりません、又は法人格を持たない団体にあっては、代表者が暴力団員に該当しております。

(第1号様式－2)

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成

活動計画書

(活欄が足りない場合は用紙を追加してください。※A4サイズ5枚以内)

移転の目的	横浜へ移転する目的をご記入ください
これまでの活動略歴	ご自身の活動歴を記入してください。
移転後の活動概要	移転後、実施する予定の具体的なプログラム等活動の内容を記入してください。 (時期、内容、場所…)
支援者・関係者	今回の移転にあたり、協力いただいている方、横浜で活動のパートナーとなる方等、あれば記入してください。

(第1号様式－3)

●申請活動の準備状況

申請書提出時点での進捗状況を記入してください。

●アーツコミッショナ・ヨコハマ助成の過去の交付（　　）←有・無を記入してください。

有の場合は、助成制度名、交付年、事業名、金額を記入してください。

●自身の創造活動についてのビジョン

●添付資料内訳（作品資料および解説として提出するものを記入してください。

●市民税納税証明書、年金の支払い証明となる書類を添付してください。

(第2号様式-1)

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成
クリエーター／ディレクター用・交付申請書

申請日： 年 月 日

申請者・団体名	フリガナ 印 団体の場合／代表者： ／法人格： ／設立年：
年齢・生年月日	年齢： 才 ／ 生年月日（西暦： 年 月 日）
移転前の住所	〒
移転後の住所 物件情報	住所：横浜市 区 広さ： m ² 家賃：月額 円 借室の平面図を添付してください。その際、申請する部分（使用部）がわかるようにしてください。（増床申請の方は、前の事務所の平面図も添付してください。）
移転時期	不動産契約日 平成 26 年 月 日（済／予定） 引越日 平成 26 年 月 日（済／予定）
申請金額	申請金額 円 【算出根拠、下記のいずれか低い額】 ①移転物件の月額賃料 6 か月 () 円) 【税込】 ②1 m ² 3,000 円とし移転物件の貸付面積に乘じた額×6 か月 () 円) ③市外からの移転上限 (2,000,000 円) ④市内からの移転上限 (500,000 円)
連絡先	連絡担当者氏名： TEL： FAX： 携帯電話： E-mail：
URL	

本人確認欄（ご確認の上、□にチェックを入れてください。）

- 申請場所と他に、要綱別図1にある助成対象区域内に事業所はありません。
- 本事業において横浜市、市外郭団体等による他の助成金の交付を受けていません。
- 現在、税の滞納はありません。
- 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団という。）が主催していません。法人にあっては、代表者又は役員のうちに暴力団員（法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下この項において同じ。）に該当する者はおりません、又は法人格を持たない団体にあっては、代表者が暴力団員に該当しております。

(第2号様式－2)

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成

活動計画書

(活欄が足りない場合は用紙を追加してください。※A4 サイズ 5枚以内)

移転の目的	横浜へ移転する目的をご記入ください
これまでの活動略歴	ご自身の活動歴を記入してください。
移転後の活動概要	移転後、実施する予定の具体的なプログラム等活動の内容を記入してください。 (時期、内容、場所…)
支援者・関係者	今回の移転にあたり、協力いただいている方、横浜で活動のパートナーとなる方等、あれば記入してください。

(第2号様式－3)

●申請活動の準備状況

申請書提出時点での進捗状況を記入してください。

●アーツコミッショナ・ヨコハマ助成の過去の交付（　　）←有・無を記入してください。

有の場合は、助成制度名、交付年、事業名、金額を記入してください。

●事業主としての概要

法人の方は、履歴全部事項証明書、定款、決算書（2年分）

NPOの方は、定款、規約、会則等、役員名簿・会員名簿、決算書

個人事業主の方は、現在の事業規模がわかる書類を付けてください。（確定申告書2年分等）

●事業計画書

別紙にて、事業計画書を付けてください。

●その他、添付資料内訳（作品資料および解説として提出するものを記入してください。）

●法人税、市民税納税証明書、年金支払いの有無がわかる書類を添付してください。

(第3号様式)

第 号
年 月 日

住所（所在地）

法人名・団体名

代表者

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
理事長 澄川喜一 印

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成審査結果通知書

平成 年 月 日に申請のありましたアーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成金については、審査の結果、次のとおり決定しましたので、アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成交付要綱第7条第1項に基づき通知いたします。

審査結果

1 採択する。

交付予定額

円

ただし、入居後、完了実績報告書の内容審査及び検査等を行った後助成金の額を決定します。そのため、助成金の額は上記の交付予定額と異なることがあります。

2 採択しない。

(第4号様式)

年　月　日

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

理事長　澄川　喜一　様

申請者　住所（所在地）

法人名・団体名

代表者職氏名

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成交付変更申請書

平成　　年　　月　　日認定を受けたアーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成について、下記のとおり変更の承認を受けたく、アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成交付要綱第8条第1項に基づき申請します。

1 変更内容

2 変更理由

3 助成金交付申請額

当初交付予定額 _____ 円

交付変更申請額 _____ 円

差引増減額 _____ 円

(減額の場合は金額の頭に△を表示すること)

(第5号様式)

第 号
年 月 日

住所（所在地）

法人名・団体名

代表者

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
理事長 澄川喜一 印

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成
交付変更承認通知書

平成 年 月 日申請のあったアーティスト・クリエーターのための事務所等
開設支援助成交付変更申請について、下記のとおり通知します。

1 承認する

(承認内容)

2 承認しない

(第6号様式)

年 月 日

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

理事長 澄川 喜一 様

住所（所在地）

法人名・団体名

代表者職氏名

印

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成事業中止届出書

平成 年 月 日認定を受けたアーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成事業について、下記のとおり中止の承認を受けたく、アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成交付要綱第8条第3項に基づき届出をします。

中止の理由

(第7号様式)

第 号
年 月 日

住所（所在地）

法人名・団体名

代表者職氏名

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
理事長 澄川喜一 印

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成
交付決定取消通知書

平成 年 月 日申請のあったアーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成の取下・中止届出書については、承認しましたので通知します。

(第8号様式)

年　月　日

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

理事長　澄川　喜一　様

住所（所在地）

法人名・団体名

代表者職氏名

印

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成入居実績報告書

平成　　年　　月　　日助成交付認定の通知を受けたアーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成による入居が完了したので、アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成交付要綱第9条に基づき、関係書類を添えて報告します。

1 入居日

年　月　日

2 添付資料（開設事業所等の写真）

(第9号様式)

第 号
年 月 日

住所（所在地）

法人名・団体名

代表者氏名

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
理事長 澄川 喜一 印

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成額確定通知書

平成 年 月 日完了実績報告のあったアーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成については、アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成交付要綱第10条に基づき、下記のとおり確定したので通知します。

1 確定助成金額

円

2 交付条件

- (1) アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成交付要綱の規定を遵守してください。
- (2) 進出後2か年以内に、当該事業所等を助成目的以外に使用し、若しくは再貸付の対象とし、又は退去する事情が生じた場合は、ただちに理事長まで申し出てください。
- (3) 次の各号のいずれかに該当するときは、助成金の交付決定を取り消し、又はすでに交付した助成金の全部又は一部の返還を求めることがあります。
ア 交付条件に違反したとき。
イ 虚偽の申請若しくは報告又は不正の行為によって助成金の交付を受けたとき。

(第10号様式)

年　月　日

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

理事長　澄川　喜一　様

住所（所在地）

法人名・団体名

代表者職氏名

印

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成交付請求書

平成 年 月 日助成金額確定通知を受けたアーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成事業の助成金を下記のとおり請求します。

1 請求金額

円

2 振込先

振込先	銀行	支店
種目	1 普通預金	2 当座預金
口座番号		
フリガナ		
口座名義人		

担当者

連絡先

E-mail

(第 11 号様式)

年 月 日

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
理事長 澄川 喜一 様

住所（所在地）

法人名・団体名

代表者職氏名

印

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成
活動実績報告書

平成 年 月 日助成交付認定の通知を受けたアーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成交付要綱第 14 条に基づき、関係書類を添えて報告します。

1 入居日

年 月 日

2 添付資料

- (1) 開設事業所等の写真
 - (2) 交付（または前回報告書提出）から現在までの活動実績
- 以上 2 点を別紙で添付。

(第12号様式)

年 月 日

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

理事長 澄川 喜一 様

住所（所在地）

法人名・団体名

代表者職氏名

印

アーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成
移転後変更申請書

平成 年 月 日助成交付認定の通知を受けたアーティスト・クリエーターのための事務所等開設支援助成交付要綱第15条に基づき、移転後の変更申請をします。

1 変更内容

2 変更理由

3 添付資料（変更後の契約書、室内写真等）